

関係各位

公益財団法人仙台観光国際協会
事務局長 岩間 文貴

令和 7 年度「仙台コンベンションおもてなし研究会」
第 2 回研修会・ワークショップ開催のご案内

紅葉の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の事業・運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の「仙台コンベンションおもてなし研究会」は、昨年度の観光庁「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」にて策定した「MICE のサステナビリティに関する 5 か年計画」を基に MICE におけるサステナビリティを、関連事業者様と推進していく研修会及びワークショップを開催いたします。

下記のとおり第 2 回研修会・ワークショップを実施いたしますので、MICE 開催に関係する地域ステークホルダーの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和 7 年 11 月 14 日（金）13:30～16:00
2. 対 象 飲食・ホテル業
3. 定 員 30 人
4. 講 師 日本コンベンションサービス（株）松原 努 氏
（一社）日本サステイナブル・レストラン協会 下田屋 毅 氏
5. 会 場 東北大学 CLT モデル実証棟（仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6）
6. 内 容 昨年度実施の観光庁「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」にて策定された「MICE のサステナビリティに関する 5 か年計画」を基に、MICE におけるサステナビリティを関係事業者とともに推進する研修会及びワークショップ
サステナビリティの専門家を講師に迎え、MICE におけるサステナビリティの意義について説明いただき、参加者とディスカッションを交えながら、参加者の日常業務等の中にある「サステナビリティ」を見つけ、意味づけの仕方を学び、また実施可能な取り組みを増やすヒントをとともに探していきます。
7. 費 用 無料
8. 申 込 10 月 31 日（金）までに下記の URL または QR コードよりお申込みください。
<https://forms.gle/71fK3VYcFPEsVa8K7>



お問合せ・お申込み先：
仙台コンベンションビューロー
森・斉藤・松川・中尾
TEL：022-268-9603
Email：conv@sentia-sendai.jp

観光庁「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」概要

昨年度、仙台市は観光庁の「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」の対象都市として横浜市、岡山市と共に選定されました。MICE 業界においてもサステナビリティに対する取り組みが重要視されるようになってきている中で、仙台がより一層魅力的な SDGs 実践都市として競争力をもてるよう、他都市の先進事例を学び、地域の関連事業者の皆様と共にワークショップ等を経て、「都市のサステナビリティ取り組みまとめ資料」および「MICE のサステナビリティに関する5か年計画」の2つを成果物としてまとめました。

MICE 関連のサステナビリティは、運営や参加者の移動に伴う CO₂排出削減、フードロス対策、地域特産品や伝統文化の活用を通じた多様性の維持等多岐にわたり、地域の事業者様の参画が欠かせません。今後、街をあげて誘致活動を優位に進められるよう、本年のおもてなし研究会では、MICE におけるサステナビリティを具体的に推進していくため、地域の事業者様にご参加いただける研修会を開催してまいります。

講師プロフィール

松原 努

日本コンベンションサービス株式会社 マネジメント本部 広報戦略部
ワンプラネット・地域共創スペシャリスト



《略歴》

京都大学法学部卒業後、(株)日立製作所にて半導体製品の営業に従事。

その後 16 年間、世界最大級の地球環境保全団体・公益財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン) にて、環境に関する企業・法人とのパートナーシップ業務に従事。

2020 年 3 月より現職。社内のサステナビリティ・SDGs 推進、国内主要 MICE 都市とのサステナビリティ対話の継続とともに、「スローMICE (地域の地域による地域のための MICE)」活動に取り組む。

※「スローMICE」：筆者による造語

下田屋 毅

一般社団法人日本サステイナブル・レストラン協会 代表理事



《略歴》

日本と欧州との CSR/サステナビリティの懸け橋となるべく Sustainavision Ltd.を 2010 年英国に設立。ロンドンに拠点を置き、日本企業に対して CSR/サステナビリティに関する研修、関連リサーチを実施。2012 年より「英国 CMI 認定サステナビリティ (CSR) プラクティショナー資格講習」を日本にて定期開催。

2017 年一般社団法人ザ・グローバル・アライアンス・フォー・サステイナブル・サプライチェーン (アスク) を日本にて設立。日本企業のサプライチェーン上の人権、労働問題、環境問題の課題解決に向けた取り組みを海外のイニシアティブとの連携を行いながら進めた (2022 年 4 月代表理事退任)。

2018 年 3 月、英国サステイナブル・レストラン協会との提携により一般社団法人日本サステイナブル・レストラン協会を日本に設立。飲食店・レストランのサステナビリティを向上さ、消費者の意識改革を行うとともに、フードシステムをより良い状態へとシフトするための活動に取り組んでいる。

英国イースト・アングリア大学環境科学修士、英国ランカスター大学 MBA 修了。講演執筆多数。